第24期（2022年3月期）
第２四半期決算のご説明

2021/11/11

Future Venture Capital

目次

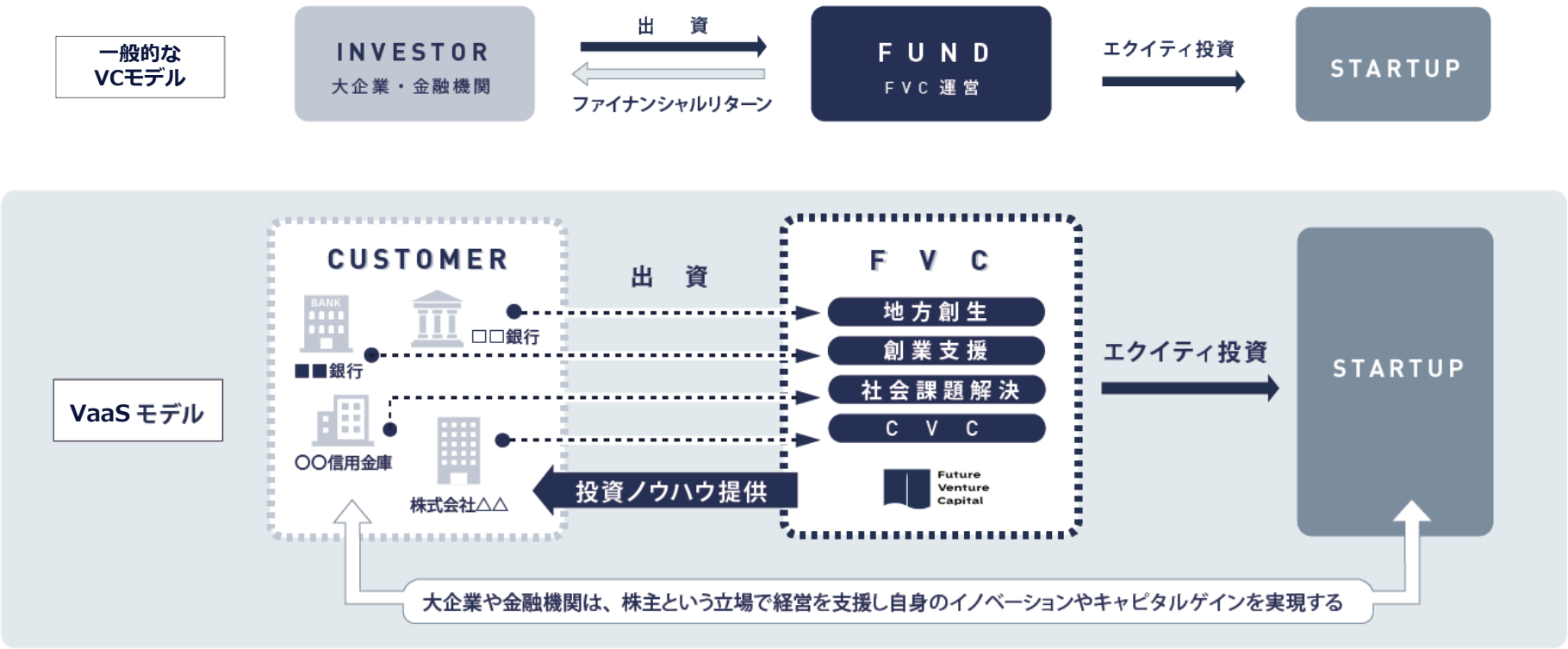
1. 事業内容 ・・・・P.03

2. 決算説明 ・・・・P.10

事業内容

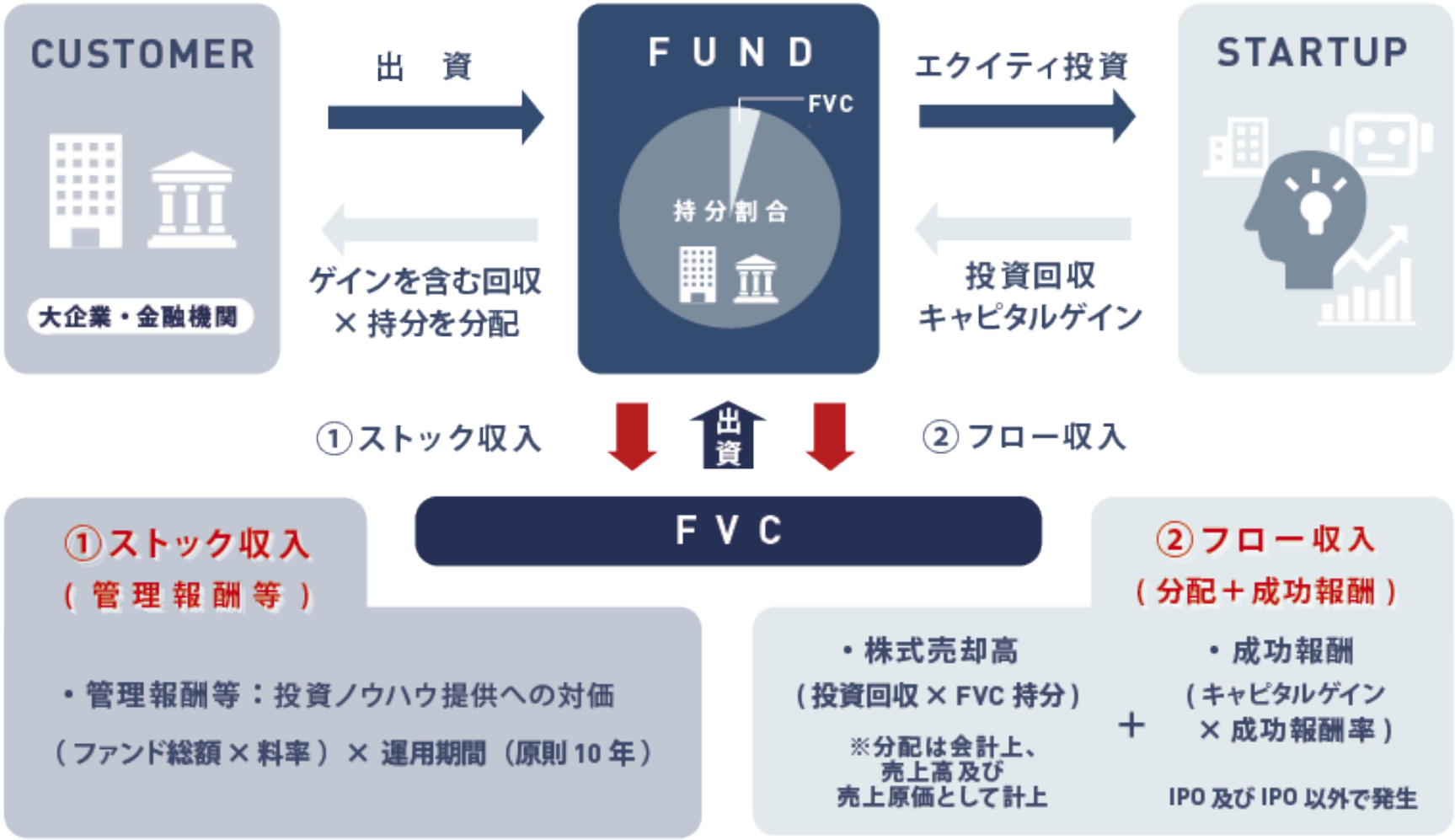
Future Venture Capital

エクイティ投資によるファイナンシャルリターンのみの追求から、投資ノウハウを広く提供し、利用者から継続的な収益を得るモデルへ数年かけて転換。



FVCはファンド運営機能の提供者として唯一のポジションを確立し、エクイティ投資に係る様々なノウハウを定額で提供することで長期安定収益体制を構築し、カスタマーの中長期の事業戦略をサポートすることが可能となった。（VC as a Service=VaaSモデルと定義）

1.2.VaaSモデルによる収益構造



Future Venture Capital

運用中のファンド総額、エリアとも増加拡大し、ストック収益による売上高が1億83百万円から2億30百万円と、対前期比で47百万円、25.7%増加。
前期発生したIPOによる成功報酬がなく、当期の成功報酬は1億49百万円減少。

単位：百万円				第23期2Q (2020/4~2020/9)	第24期2Q (2021/4~2021/9)	対前期比
VaaSビジネス	ストック収益			183	230	47
	フロー収益	株式売却高		9	5	△4
		成功報酬	IPO	150	-	△150
			IPO以外	1	2	1
		引当減損		-	-	-
	VaaSモデル売上高-計			343	237	△106
従来モデルベンチャーファンド				14	-	△14
コンサル、コワーキング				38	37	△1
本体直接投資(※)				1	1	-
連結売上高				396	275	△121

※デジアラホールディングスの収益は、会計上、売上高ではなく営業外収益として計上されるため、含まれておりません。

Future Venture Capital

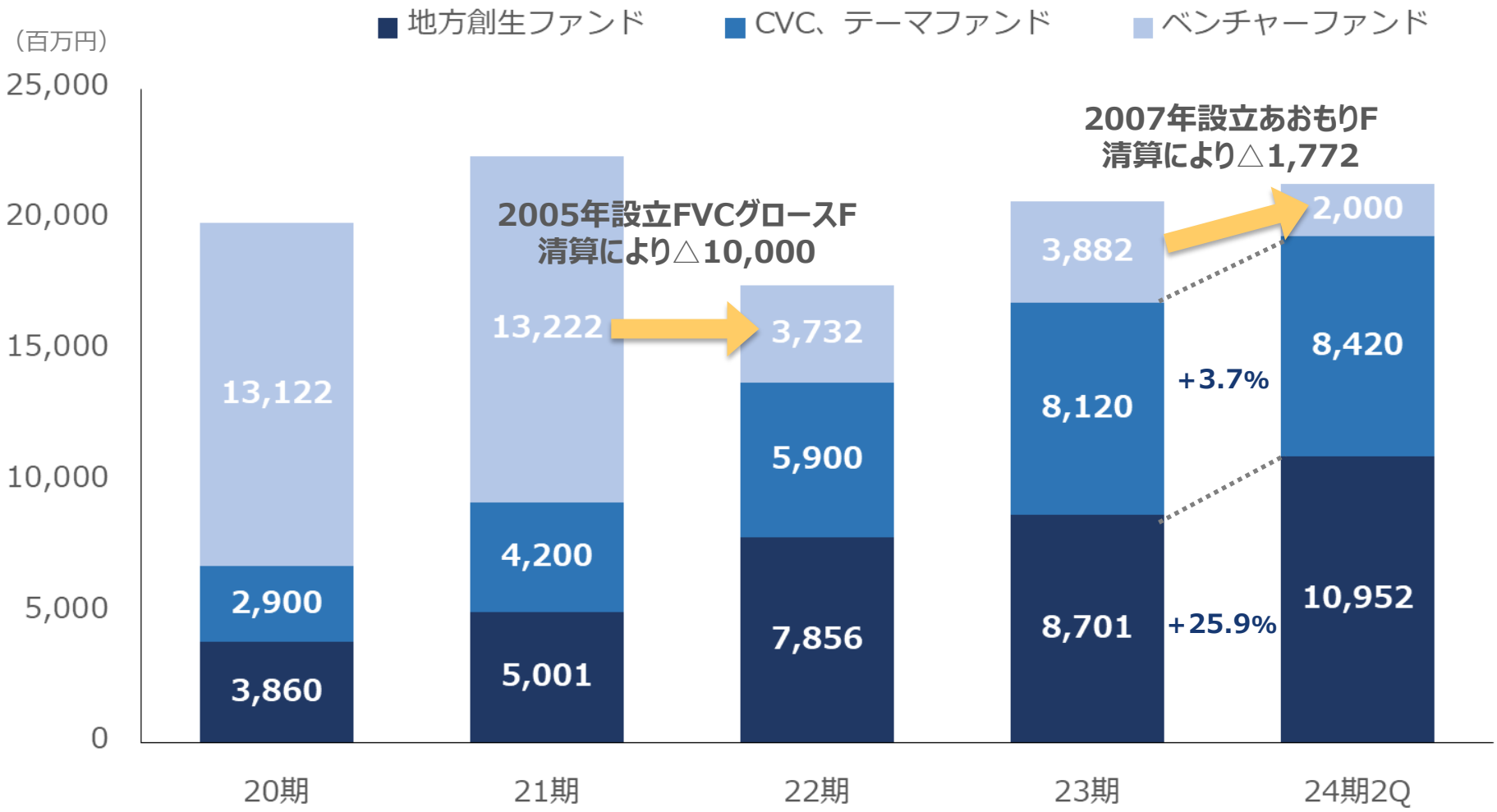
ストック収益による経常損益が△19百万円から38百万円と、対前期比で57百万円増加、黒字化後、順調に成長、成功報酬は減少するも、本体直接投資で79百万円計上、デジアラホールディングスが好調継続、H.I.F.減損が発生した前期に比べ、大幅改善。

単位：百万円				第23期2Q (2020/4~2020/9)	第24期2Q (2021/4~2021/9)	対前期比
VaaSビジネル	ストック収益			△19	38	57
	フロー収益	株式売却高		3	2	△1
		成功報酬	IPO	144	0	△144
			IPO以外	1	1	0
		引当減損		△6	△3	3
	VaaSモデル経常損益-計			123	38	△85
従来モデルベンチャーファンド				8	△2	△10
コンサル、コワーキング				5	5	0
本体直接投資				△267（※）	79	346
連結経常損益				△131	120	251

※主な内訳は、デジアラホールディングスの持分法投資利益35百万円、H.I.F.の減損299百万円等

Future Venture Capital

地方創生ファンドは京葉銀行と15億円のファンドを設立するなど、前期末から25.9%増加、CVC/テーマファンドにおいてもロボットファンドで追加出資を受けるなど、前期末から3.7%増加、多様化するニーズに合わせたファンドを実現することで拡大を図る。



1.6.多様なファンドコンセプト

Future Venture Capital

地 方 創 生

事業ステージ

創業・第二創業

(株)ゆうちょ銀行　(株)関西みらい銀行　(株)東日本銀行
(株)愛媛銀行　(株)徳島大正銀行　(株)香川銀行　(株)トマト銀行　(株)豊和銀行
城南信用金庫　大阪信用金庫　神戸信用金庫　福島信用金庫
諏訪信用金庫　京都信用金庫　京都中央信用金庫　京都リサーチパーク(株)
北上信用金庫　北上市　西和賀町
全国信用協同組合連合会　第一勧業信用組合　秋田県信用組合　いわき信用組合
秋田信用金庫　秋田市　大潟村　五城目町　八郎潟町　潟上市　男鹿市　井川町
盛岡信用金庫　盛岡市　紫波町　矢巾町　滝沢市

事業承継

(株)京葉銀行　(株)東日本銀行　(株)豊和銀行
京都信用保証協会　京都信用金庫　京都中央信用金庫　京都北都信用金庫
大阪信用金庫　大阪信用保証協会
全国信用協同組合連合会　第一勧業信用組合
城南信用金庫

テーマ

社会課題解決・SDGs

鎌倉投信(株)　(株)サイボウズ
(株)ソウルドアウト
(株)北國銀行　(株)横浜銀行　大阪信用金庫
京都信用金庫　京都中央信用金庫
盛岡信用金庫　紫波町
矢巾町　盛岡市　滝沢市

海外進出支援

京都信用金庫
第一勧業信用組合

再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰ

秋田県信用組合
秋田県信用保証協会
全国信用協同組合連合会

農業・食糧問題

第一勧業信用組合　(株)日本政策金融公庫
君津信用組合　笠岡信用組合
北央信用組合　あかぎ信用組合
都留信用組合　糸魚川信用組合
いわき信用組合　秋田県信用組合

オープンイノベーション

ロボット・AI ものづくり

(株)菊池製作所　(株)メイコー
(株)立飛ホールディングス
(株)クアーズ　(株)吉増製作所
(株)ハイレックスコーポレーション　SMBC
戦略出資4号投資事業有限責任組合

ヘルスケア モビリティ センシング

非開示

モビリティ 新素材 水処理 エネルギー

阿波製紙(株)

新素材 表面加工 次世代技術

(株)フジミイン
コーポレーテッド

人材管理 採用支援

(株)ウィルグループ

ITサービス 生活関連

(株)デジアラ
ホールディングス

不動産 生活関連

穴吹興産(株)

決算説明

Future Venture Capital

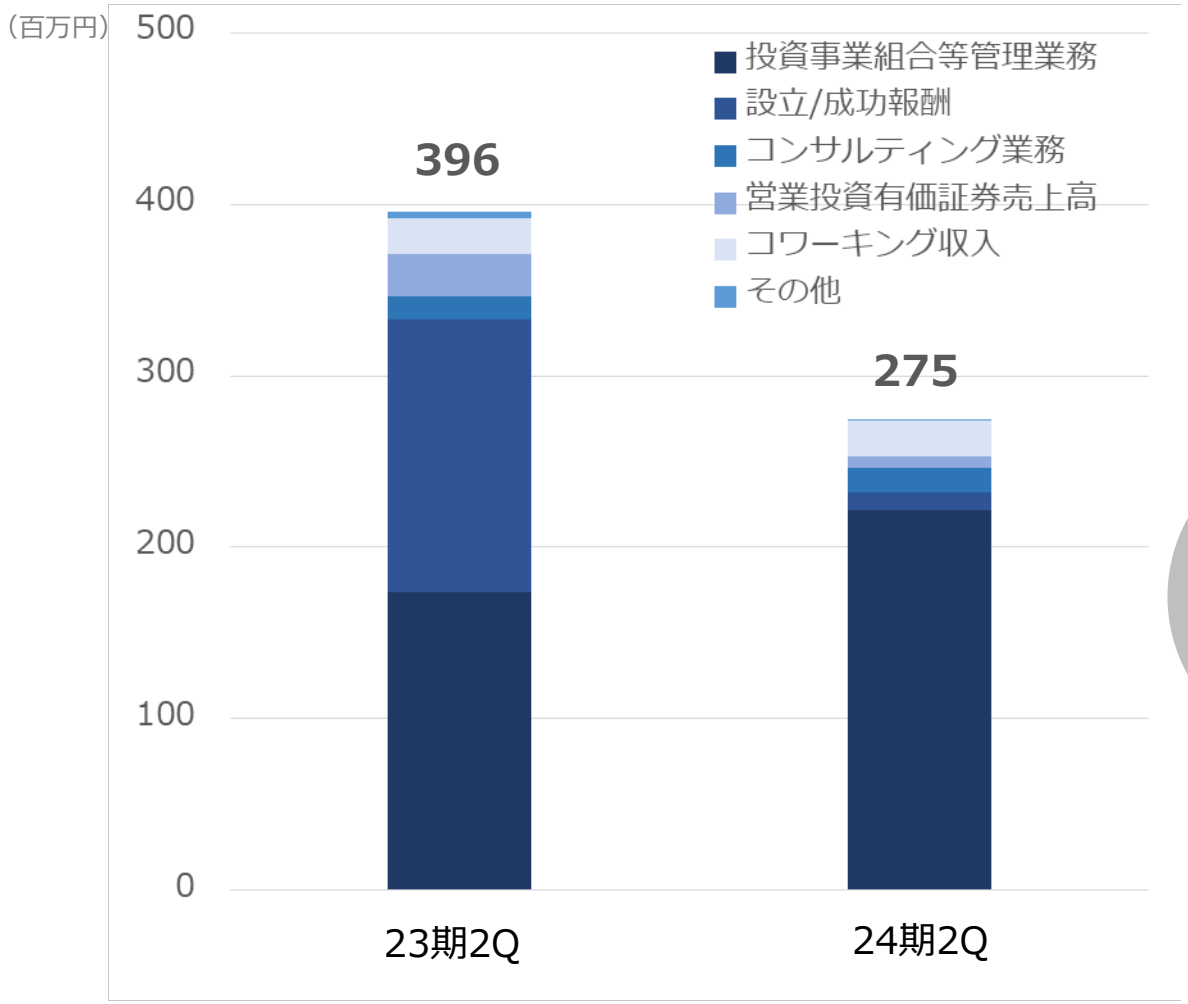
2.1.決算概要（PL）

Future Venture Capital

単位：百万円	第23期2Q (2020/4~2020/9)	第24期2Q (2021/4~2021/9)	対前期比
売上高	396	275	△121
営業損益	△167	38	205
経常損益	△131	120	252
当期純損益	△152	111	263
親会社株主に帰属する当期純損益	△158	108	267

Future Venture Capital

運用中のファンド総額、エリアとも増加拡大し、管理報酬が対前期比で47百万円増加
前期発生したIPOによる成功報酬がなく、当期の成功報酬は1億49百万円減少



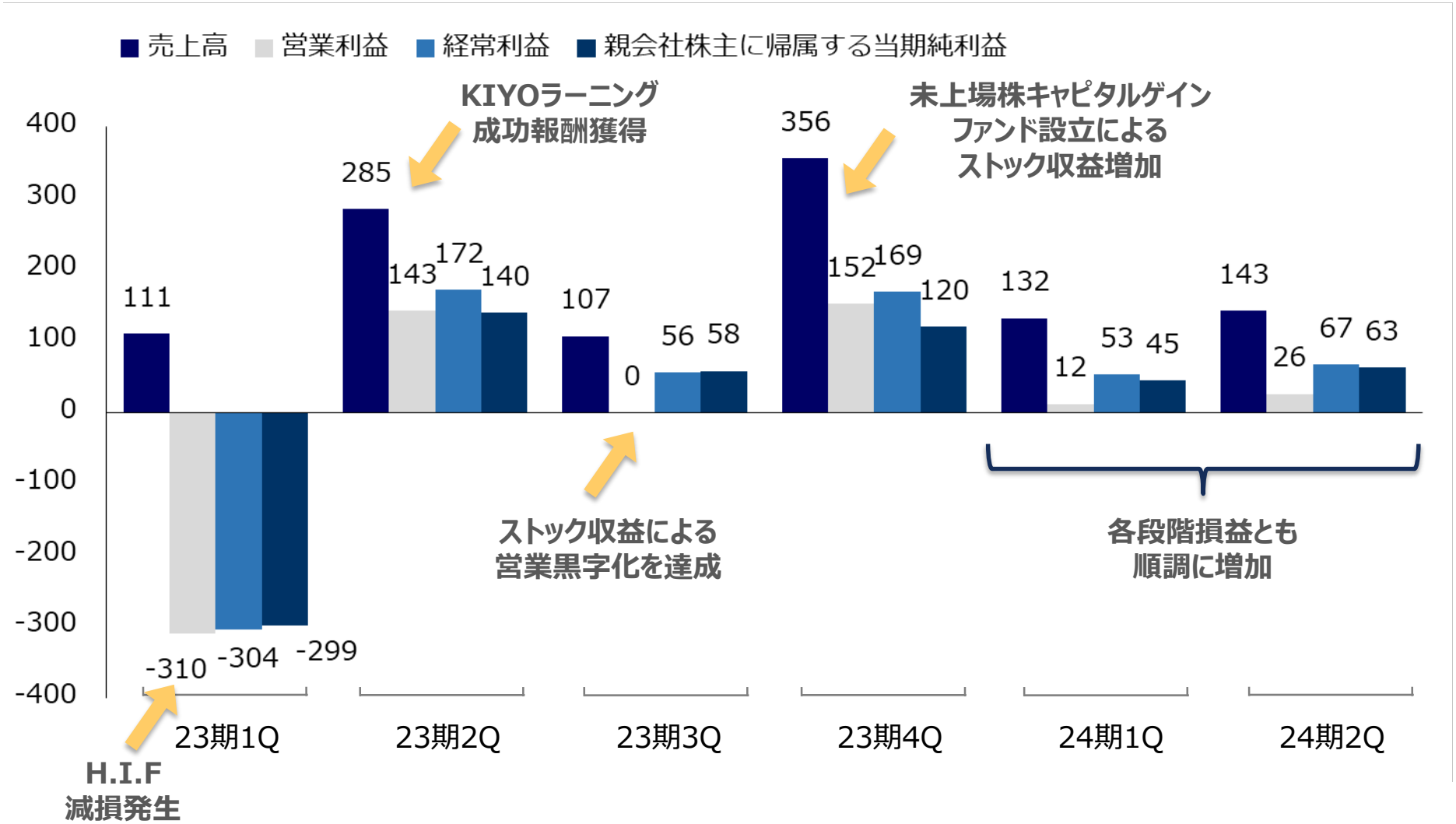
管理報酬
+47

営業投資
有価証券
売上高
-18

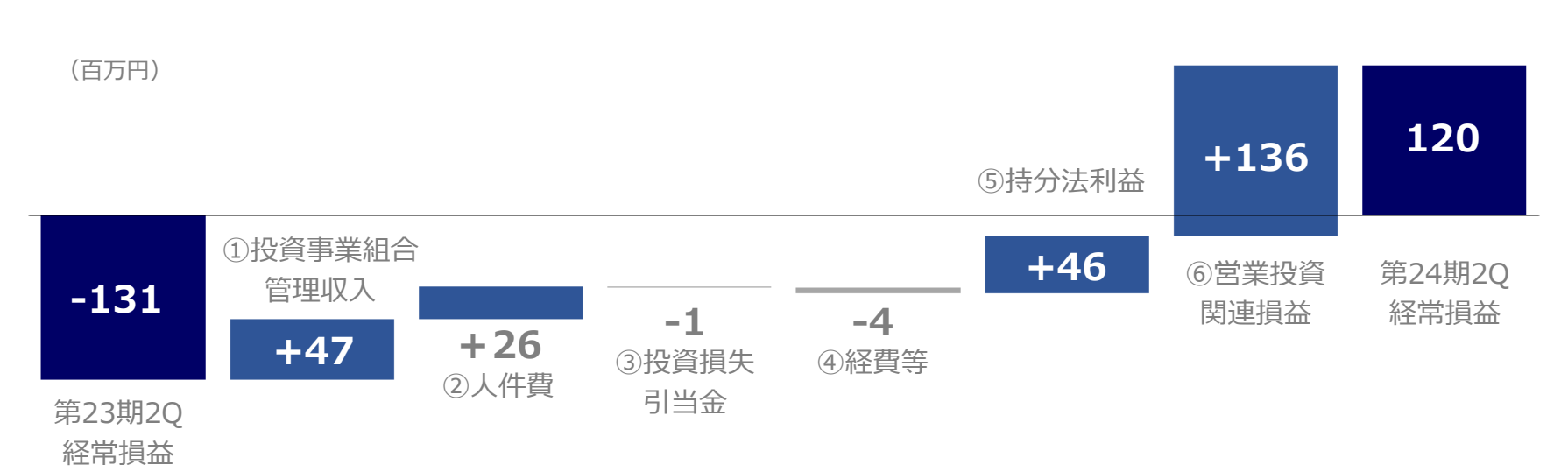
設立/
成功報酬
-149

Future Venture Capital

前第３四半期会計期間にストック収益で営業黒字を達成して以降、各段階四半期損益は順調に利益を拡大



2.4.経常損益の増減分析（前年同期比）



①投資事業組合管理収入（成功報酬除く）
運用中のファンド増加により管理報酬が
増加、設立報酬は概ね同額

②人件費
投資担当者の採用は継続して実施
投資事務及び管理業務効率化に伴う減少

③投資損失引当金
投資損失引当金(FVC持分)の発生は限定的

④経費等
売上拡大のための広告費等、増加

⑤持分法利益
持分法適用会社の業績が好調を継続、
持分法投資利益が増加

⑥営業投資関連損益（成功報酬含む）
前期H.I.F.減損△3億円、KIYOラーニング等の成功報酬1億51百円獲得があったが、当期は該当なし

Future Venture Capital

持分法適用関連会社であるデジアラホールディングスの業績が、好調を継続し、持分法による投資利益を81百万円計上

※業績数値の詳細は非開示

所在地	神戸市東灘区向洋町6丁目9
事業内容	インターネットを利用した大型住宅設備機器等の販売　など
資本金	99百万円
取得株式数	5,080株（持株比率24.8%）
株式取得実行日	2017年9月28日,11月30日

持分法による投資利益

81

百万円

Future Venture Capital

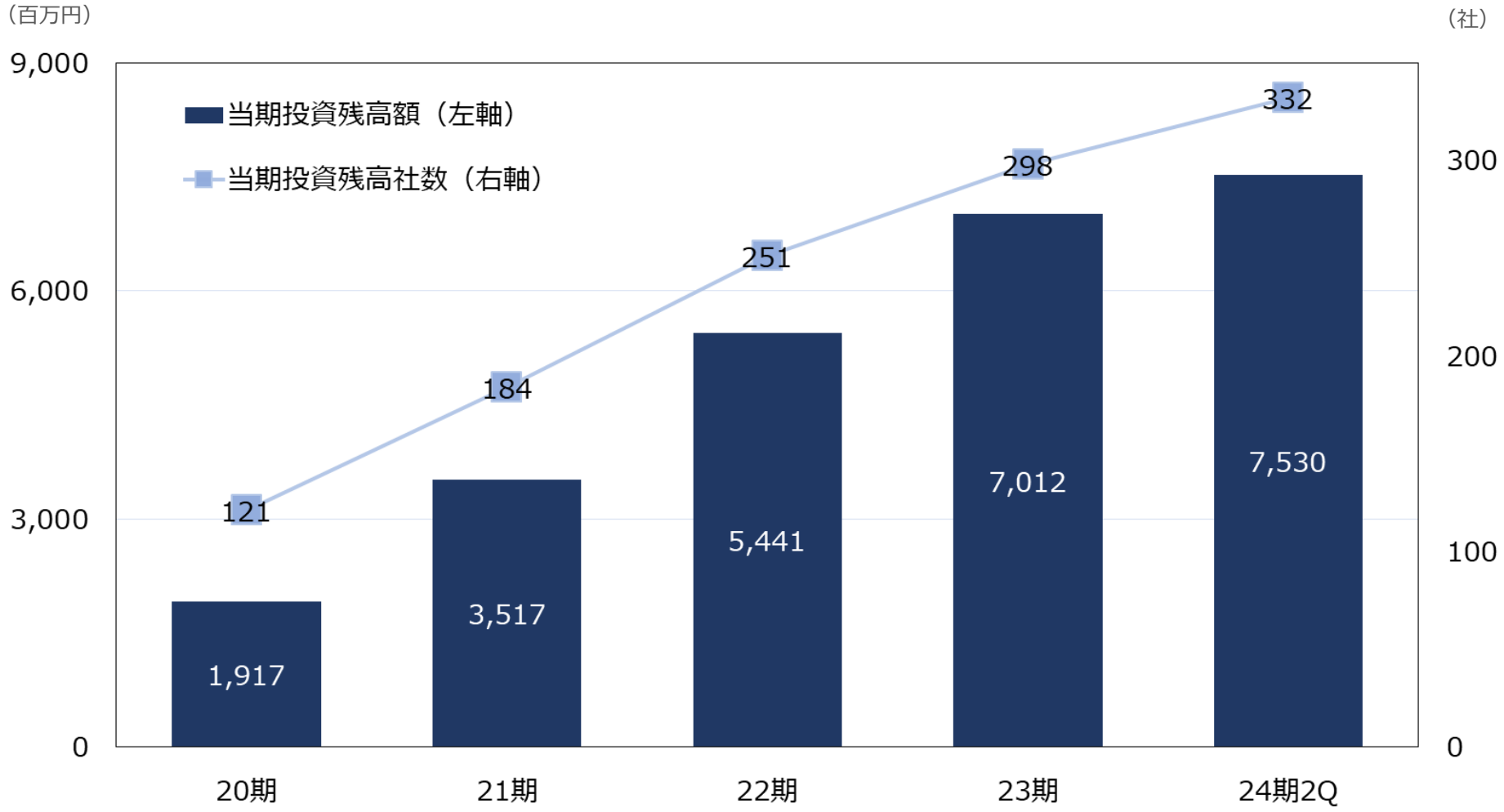
FVCグロース二号ファンド（当社出資比率52.6%）より48百万円投資し、第20期（2018年3月期）に株式を一部売却。当第２四半期累計期間においては売却しておらず、180万株保有中。

Robot of Everything

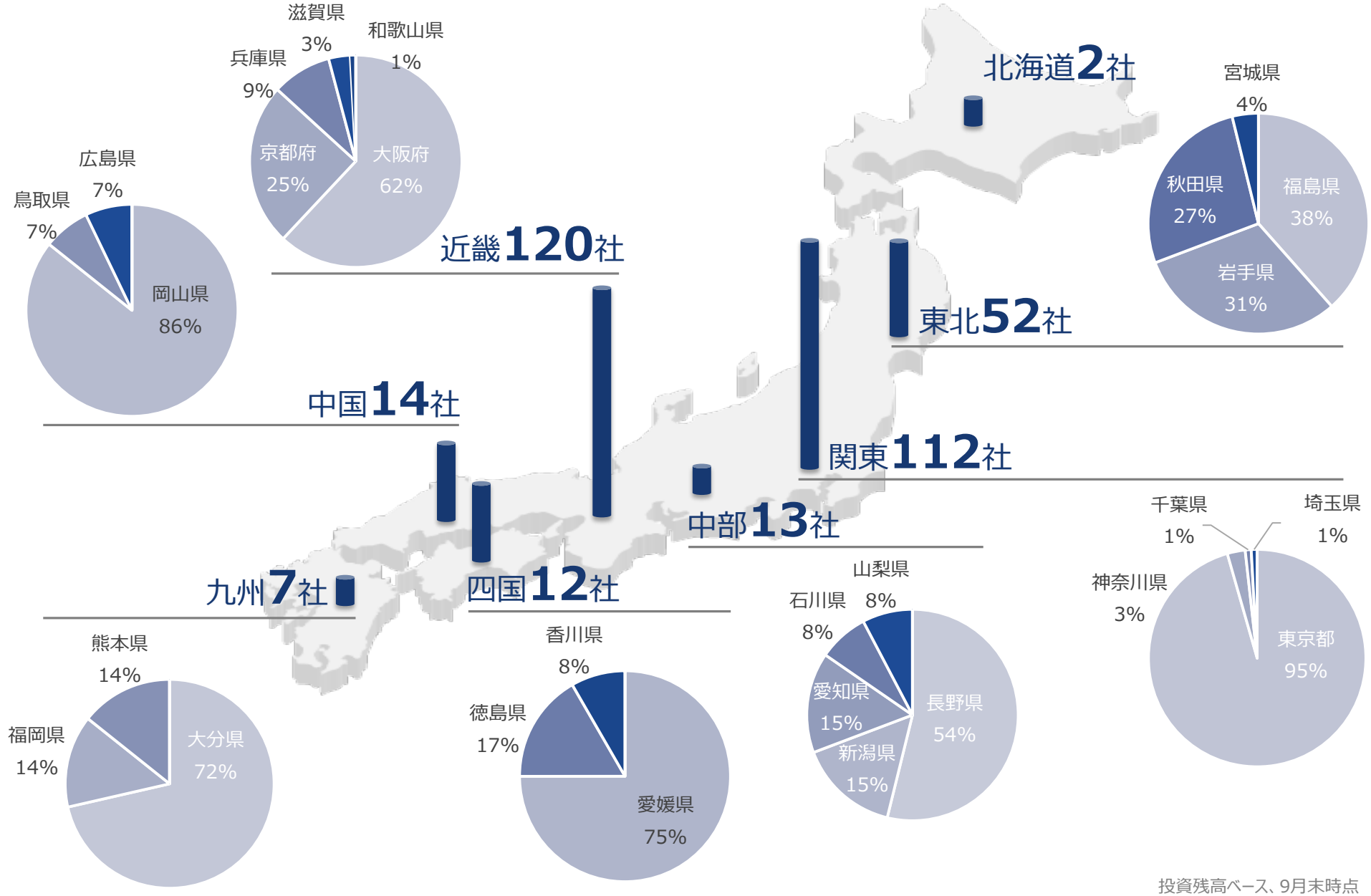
所在地	東京都文京区
事業内容	自律移動ロボットテクノロジー事業
資本金	1,302百万円
投資時点株価	20円
残株数	1,800,000株

Future Venture Capital

国内スタートアップ、および、事業承継支援のための投資を行い、当期投資残高額ベースで対前期末比7.4%増加、当期投資残高社数ベースで対前期末比11.4%増加



2.8.投資分布



投資残高ベース、9月末時点

2.9.多様な投資領域

●・・・J-Startup選定企業
●・・・J-Startup KANSAI選定企業
●・・・J-Startup TOHOKU選定企業

Future Venture Capital

ロボティクス・ものづくり
(株)イノフィス
Connect(株)
(株)センシンロボティクス ●
(株)ミューラボ ●

モビリティ
(株)ZMP ●
(株)エアロネクスト
(株)かもめや

AI・IoT
LAPRAS(株)
Hmcomm(株)
(株)ユビレジ
(株)Space Power Technologies ● ●
AZUL Energy(株) ●

DX
FRAIM(株)
リマールエステート(株)
(株)Catallaxy

航空・宇宙
PD エアロスペース(株) ●
(株)ALE ●

医療検査装置
ライトタッチテクノロジー(株)
(株)アイ・モーションテクノロジー

再生医療・遠隔診断
iHeart Japan(株) ●
(株)ネクイノ
(株)T-ICU ●

健康管理・未病管理
あっと(株)
(株)ミルテル
(株)PetVoice

バイオテクノロジー
(株)HIROTSUバイオサイエンス
(株)セツロテック
レグゼル(株) ●

採用支援・能力開発
リーディングマーク(株)
(株)Schoo

食糧問題・高付加価値化
リージョナルフィッシュ(株) ●
(株)坂ノ途中 ●
(株)世界市場
(株)epoc

脱炭素・環境保全
(株)レボインターナショナル
東北小水力発電(株)
(株)バイオーム ●

ロス削減・シェアリング
(株)ビッグウッド
Ekuipp(株)

フィンテック・マイクロファイナンス
五常・アンド・カンパニー(株) ●
(株)MILIZE
コングラント(株)
ファルス(株)

BPO・ナレッジ共有
(株)ドリームキャッチャー　HR Tech
Baseconnect(株) ●

子育て・教育
ユニファ(株) ●
BABY JOB(株) ●
(株)トワール
(株)ウィズダムアカデミー

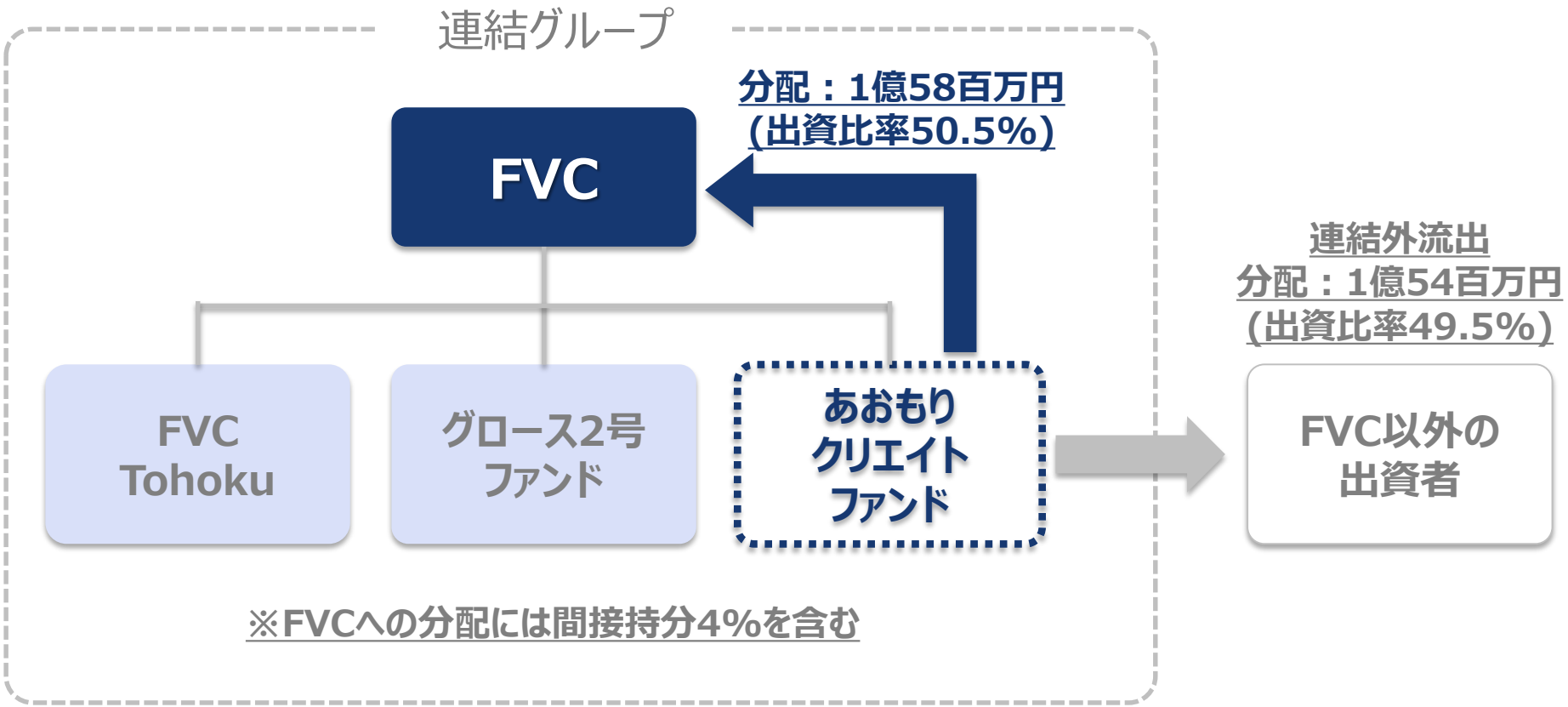
児童福祉・介護福祉
(株)GEA
(株)笑美面

地域振興
いわきユナイト(株)
(株)オマツリジャパン
(株)TRY HOOP
(株)起点

工芸・エンターテイメント・アート
ニューワールド(株)
(株)オーディオストック
(株)Casie

Future Venture Capital

連結子会社あおもりクリエイトファンドは、2021年5月に全ての財産の分配を完了し連結子会社でなくなる。分配では、FVC以外の出資者への分配が連結グループ外への支払いとなり、これにより、現預金が1億54百万円減少。同時にFVC以外の出資者持分として、純資産に計上していた非支配持分が同額減少、損益インパクトは無し。



2.11.決算概要（BS）

Future Venture Capital

単位：百万円	第23期4Q (2021/3末)	第24期2Q (2021/9末)	対前期比※
流動資産	2,335	2,034	△300 (△154)
うち 現金及び預金	2,040	1,869	△170 (△154)
うち 営業投資有価証券	108	119	11
うち 投資損失引当金	△7	△10	△3
固定資産	863	925	61
資産合計	**3,199**	**2,960**	**△239 (△154)**
流動負債	365	182	△182
固定負債	33	39	6
負債合計	**398**	**222**	**△176**
自己資本	2,620	2,710	89
非支配株主持分	168	15	△152 (△154)
純資産	**2,801**	**2,738**	**△63 (△154)**
自己資本比率	**81.9%**	**91.6%**	**9.7**

※対前期比の（内書）内は、あおもりクリエイトファンドの分配による影響であります。

2.12.決算概要（CF）

Future Venture Capital

単位：百万円	第23期２Q (2020/4~2020/9)	第24期２Q (2021/4~2021/9)	対前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	△87	38	125
投資活動による キャッシュ・フロー	△11	△53	△42
財務活動による キャッシュ・フロー	△0	△154	△154
現金及び現金同等物の 期末残高	1,695	1,869	-

※1 当社及び当社が管理・運営する投資事業組合からのスタートアップ等への投資及び売却に係る キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローにて計上しております。
※2 あおもりクリエイトファンドの分配による支出1億54百万円は、財務活動によるキャッシュ・フローにて 計上しております。

Future Venture Capital

本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券及び当社が管理運営するファンドへの投資勧誘を目的とするものではありません。また、本資料に掲載されている事項は資料作成時点において入手した情報に基づいたものですが、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。今後、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。